



いしかわ労福協

第 624 号 2020年 1月25日

発行所 石川県労働者福祉協議会
発行責任者 西田 満明
編集人 上野 貞彦
〒920-0024 金沢市西念3丁目3番5号
電話 (076) 231-1737
FAX (076) 231-1731
<http://www.ishikawa-rofukukyo.jp>
info@ishikawa-rofukukyo.jp
毎月1回 25日発行



尾山神社

©石川県観光連盟



(一社)石川県労働者福祉協議会
理事長 西田 満明

新年あけましておめでとうございます。2020年が皆様にとって明るく実りの多い年となるようお祈り申し上げます。

昨年中は各自治体や、労働団体、事業団体をはじめ、関係各位から厚いご支援・ご協力を頂きました、心から御礼申し上げます。

石川労福協は、ライフ・サポートセンターとともに、「暮らしの総合サポートセンター」として、「子育て支援」「福祉なんでも相談」「無料職業紹介」「会員事業団体支援」を中心としながら、働く仲間、高齢者など地域住民に対し、公益性を基軸に共助の輪を拡大する活動を展開し

てきました。

また、食べられるのに廃棄される食品のロス削減を福祉の増進や社会貢献・地域の活性化につなげる取り組みとして、昨年3月に「いしかわフードバンク・ネット」を設立し、食糧を必要としている方々に届ける事業を開始しました。

さらに、奨学金につきましては、給付型奨学金制度が本格実施されましたが、その内容は十分でなく、さらなる給付型奨学金の拡充と現行制度の改善が必要となっています。

今こそ、労福協等労働者福祉団体が培ってきた共助の輪が必要です。「連帯と相互の支え合いという協力原理が活かされる社会、ぬくもりある思いやりの社会、人とくらし・環境に優しい福祉社会」の実現のため、関係各位の理解とご協力をお願いし、新年の挨拶とします。

石川労福協・連合石川 2020 新春の集い



谷本
石川県知事



松竹
石川労働局長



山野
金沢市長



近藤和也
衆議院議員



西田理事長
(連合石川会長)

1月7日(火)石川労福協と連合石川は、合同で「2020 新春の集い」をANAクラウンプラザホテル金沢にて開催した。

集いには、谷本正憲石川県知事、山野之義金沢市長、松竹泰男石川労働局長ら約250名が参加し、津軽三味線によるオープニング演奏で開会した。

西田満明連合石川会長(石川労福協理事長)が、「連合石川は昨年12月に30周年を迎え、『守る』『つなぐ』『創り出す』運動を力強く進めていきたい。初めに自然災害について、昨年も自

然災害が多い年でした。被害に遭われた方々に謹んでお見舞いを申し上げますとともに一日も早い復旧・復興に向けて政府・自治体の対応を求めています。日本では自然災害への備えは不可欠です。困難な立場にある方々を支え、防災の備えを確かなものにしていくため、労働運動ならではの役割を果たしていきたい。次に、2020春闘については、前年に引き続き月例賃金に拘り、賃金の底上げ・格差是正をより一層重視していきたい。県内の有効求人倍率は、依然として全国的にもまだ高い状況にあり人材確保の観点からも、月例給の安定的かつ連続的引き上げは不可欠である。昨春闘は、平均金額では5,697円、率では2.09%を確保したことは



オープニング



一川政之
国民民主党県連代表



盛本芳久
社民党県連代表



石坂修一
未来石川議員会会長



乾杯



岩淵正明
連合石川法曹団代表



中川専務理事

大いに評価される結果であり、ひいては、パートや派遣労働者の賃金底上げにも繋がった。記念日として登録された『3月6日 36（サブロク）の日』を一つのターゲットに、より広く社会に向けて運動を盛り上げ、長時間労働の是正と36協定の適切な締結など、より良い働き方の実現をはかる運動を我々連合が率先・牽引していかなければならない。そして、教職員の働き方に続き、医療・介護の長時間労働にも対応しなければならない。加えて、2025年問題への対応も大きな課題である。昨年は、統一地方選挙・参議院選挙が行われ、立候補者当選に向けて支えていただいた組合員・諸先輩・家族の皆様にご心から感謝申し上げる。連合石川は、確固たる民主主義には巨大与党に



団結ガンバロウ三唱

対峙できる健全な野党勢力が必要としており、広く社会から共感を得られる政治活動・労働運動に取り組み、働く仲間・生活者の立場に立った政策実現をめざしつつ、いかなる政治状況にあっても、働く仲間が主役としての対応を愚直に貫き求めて行く。石川労福協関係では、昨年、上部団体となる中央労福協が結成70周年を迎えた。石川労福協は上部団体である中央労福協とともに掲げる「福祉はひとつ」に向けて福祉事業団体の活動とともに「連帯と相互の支え合い」という協力原理が活かされる社会、ぬくもりある思いやりの社会、人とくらし・環境に優しい福祉社会」の実現のため、さらに努力すると同時に関係各位のご理解とご協力を願う。」と主催者を代表して挨拶した。

来賓の谷本県知事、山野金沢市長、松竹労働局長や政党代表者等からの挨拶に続き、中川博石川労福協専務理事が乾杯を発声し、新年の祝宴が和やかに行われた。野村昇司連合石川会長代行の閉会挨拶に続き、最後に西田会長の発声で、団結ガンバロウを三唱し2020年をスタートした。

これからの行事予定

(1月25日現在)

開催日	曜日	行 事	会 場
1月25日	土	輪島・穴水・珠洲・能登LSC、連合能登 2020新春の集い	ホテルこうしゅうえん
2月 4日	火	中部労福協 定期総会・結成50周年記念レセプション(~5日)	大阪市
5日	水	労福協 第43回研究集会(第16回LSC研修会合同開催)	地場産業振興センター
13日	木	第91回石川県統一メーデー第1回実行委員会	フレンドパーク石川
19日	火	労働者自主福祉運動 労金セミナー	〃
20日	木	全国会館協 第2回幹事会(~21日)	横浜市
26日	水	労福協 第6回理事会	フレンドパーク石川
3月 5日	木	第50回石川県消費者大会	地場産業振興センター
6日	金	労福協・LSC 第16回LSC代表者会議	フレンドパーク石川



石川県知事
谷本 正憲

明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、新春をご健勝でお迎えのことと心からお慶び申し上げます。また、日頃から県政の推進にご理解とご協力を賜っておりますことに、心から感謝申し上げます。

本県においては、新幹線金沢開業から5年近くが経過した今も、県内各地において、想定を超える開業効果が持続しており、これまで整備を進めてきた陸・海・空の交流基盤が相乗効果を発揮した1年でした。

本年は東京オリンピック・パラリンピックが開催されます。これまで磨き上げてきた石川の魅力を国内外に発信するとともに、「第二の開業」とも云える令和5年春の新幹線県内全線開業に向けて準備を加速させていく、大変大事な1年になると考えています。

県内の景気は、中小企業の頑張りもあり、経済指標は全国的にも高い水準で推移しています。本県経済を持続・発展させていくため、新製品開発などに取り組む県内企業を後押しするとともに、人手不足対策にもしっかりと取り組んでまいります。

貴協議会におかれましては、就業等の相談への対応や仕事と育児の両立支援など、本県の労働者福祉の向上に多大なご尽力をいただき、深く感謝申し上げます。

この新しい年が皆様にとりまして、明るい展望の持てる年となるよう心からお祈り申し上げますとともに、県政に対する一層のご支援、ご協力をお願い申し上げ、新年のご挨拶といたします。



兼六園

©石川県観光連盟



石川県市長会
会長 山野 之義
(金沢市長)

新年あけましておめでとうございます。皆様方には、輝かしい新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。また、日頃から県内各市の市政推進に多大なご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げますとともに、労働者の生活の安定と福祉の向上にご尽力をいただいておりますことに、心から感謝申し上げます。

昨年は、平成から令和の時代へと移り変わる節目の年でありましたが、県内においては、北陸新幹線の好調な利用が持続したこともあり、国内外から多くの方々にお越しいただきました。

本年においては、東京オリンピック・パラリンピックが開催されますことから、県内各市では、この機を逃さず、まちの魅力を発信し、更なる交流拡大につなげるとともに、北陸新幹線の延伸などを見据え、広域での連携を図り、魅力と活力ある地域づくりに一層取り組んでいかなければならないと考えています。

さて、県内の雇用情勢は、有効求人倍率が高水準で推移しており、依然として、人手不足感は強い状態が続いております。

こうした中、市長会としては、各市連携を図り、若者の地元就職の促進など人手不足対策に取り組むとともに、貴協議会をはじめ関係団体等の皆様と連携協力を図りながら、市民生活の安定に向けた施策を進めてまいります。

新しい年が、皆様方にとりまして、明るく希望に満ちた年になりますよう心からご祈念申し上げますとともに、本年も一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。新年のご挨拶といたします。



石川県町長会
会 長 矢田 富郎
(津幡町長)

明けましておめでとうございます。

皆様方には、輝かしい令和最初の新年を清々しくお迎えのこととお慶び申し上げます。

本年も、県内各町の振興発展と住民福祉の向上に決意新たに取り組めますので、力強いご支援とご協力をお願いいたします。

さて、去年は天皇陛下のご退位・ご即位に伴う令和への改元と大きく時代が動いた年でした。

また、政府見解の日本経済は回復基調との繰返しの報道も、その実感が伴わない年でもありました。

令和の新しい時代においても、国難とも言える人口減少と少子高齢が一層進むことが見込まれ、教育や働き方、社会保障のあり方等、社会システム全般の改革が強く求められるところであります。

私たちの市町と地域社会にあっても、この構造的な課題がまさしく顕在化し大変厳しい情勢にあります。地方創生と住みよく暮らしやすい魅力ある街づくりに向けて、雇用の維持と定住促進、結婚・子育て支援のほか、セーフティネットの充実等の施策に力を尽くしてまいりたいと存じますので、地域の企業と住民の方々の一層のご支援・ご協力をお願いするものです。

石川労福協並びに関係の皆様におかれましても、自立する地域行政のため、安全で安心して暮らせる地域づくりのため、更なるご支援、ご鞭撻を切をお願いいたします。

結びに、本年が皆様方にとって健康で幸多い一年でありますよう心よりお祈りいたしまして、年頭のご挨拶といたします。



労働者福祉中央協議会
会 長 神津 里季生

新年明けましておめでとうございます。

中央労福協は昨年、結成 70 周年を迎え、11 月の総会で「労福協の理念」と今後の活動の指針となる「2030 年ビジョン」を決定しました。私たちは、これに基づき、すべての働く人の幸せと豊かさをめざし、連帯・協同の力で「安心・共生の福祉社会」を実現するための取り組みを進めていきます。

今こそ、貧困をなくし「誰ひとり取り残さない」包摂的で持続可能な社会をめざす S D G s の目標達成や、「助け合い・支え合い」を社会に根づかせていくために、私たちが真価を発揮する時です。労働運動と労働者福祉事業の「ともに運動する」関係を強化し、多様なセーフティネットや共助の輪を広げ、安心して働き暮らせる社会をつくりましょう。

これからも「福祉はひとつ」という労福協の原点を大切に、それぞれの多様性を認め合いながら、様々なネットワークで「つながる運動」を広げ、ともに新しい社会や時代を切り拓いていきましょう！



金沢城橋爪門続櫓 ©石川県観光連盟

2020年 迎春
(一社)石川県労働者福祉協議会
理事長 西田 満明
役員員一同



北陸労働金庫
理事長 狩山 久弥

新年明けましておめでとうございます。旧年中は北陸労働金庫をご愛顧いただき、心よりお礼を申し上げます。

昨年は元号が「平成」から「令和」に変わり、一時代の終わりとなつた新たな時代を迎えたことを実感する年となりました。

さて、日本経済は米中貿易摩擦などによる世界経済の減速、景況の悪化、企業間格差の拡大が進んでいます。

勤労者を取り巻く環境は、雇用形態の多様化による不安定な就業環境、社会保険料の引き上げ、さらに消費税率が8%から10%に引き上げられたことによる可処分所得の減少により、まだまだ改善されてきたとは言えない状況にあります。

そのような中、弊庫では、「生活応援運動」を柱とした働く人々の生活設計、資産形成、可処分所得の向上にむけた取り組みを展開してきました。

今後も労働金庫の理念である「働く人の夢と共感を創造する」生活総合福祉金融機関の使命・役割を果たしてまいります。

皆さまのご健勝とご発展をお祈り申し上げますとともに、本年も変わらぬお引き立ての程よろしくお願ひ申し上げます。



金花糖

©石川県観光連盟



金沢城石川門

©石川県観光連盟



こくみん共済 coop 石川推進本部
本部長 光林 邦彦

新年明けましておめでとうございます。

旧年中は「こくみん共済 coop 石川推進本部」、ならびに「石川共済」の事業推進に、格段のご理解とご支援を賜り厚く感謝を申し上げます。

昨年も「豪雨・台風・地震」など、自然災害が多い1年となりました。特に9月の台風「15号」は関東、10月の「19号」は関東・甲信・東北に、大きな被害をもたらした。これにより、多くの尊い人命が奪われ、また多くの方々が被災されました。ここに、心よりお悔やみとお見舞いを申し上げます。今回の災害においても、私たち「こくみん共済 coop」は、全国から派遣された職員が被災地に入り、被災された組合員の皆様に、早く「共済金」をお届けするために、全力で現場調査などの対応にあたってまいりました。

自然災害は自然が相手であり、発生することは歴史が証明しております。組合員の皆様には、万が一に備え「住まいる共済(火災・自然災害)」をご活用頂き、より「安心」の確保をして頂くことを、ここにお願いするものです。また、「こくみん共済 coop」は、「人・家・車」などの、総合的なリスクに対応できる共済を備えております。これらもよりご活用頂きながら、「可処分所得」の向上にも役立てて頂ければ幸いです。

略称「全労済」として、長きにわたりご愛顧を頂いてきた、私たち「全国労働者共済生活協同組合連合会」は、創立60年の節目を期して、さらに親しまれ愛される存在となるために、昨年6月から新ブランド(愛称)を、「こくみん共済 coop」と定めスタートいたしました。こくみんとは「みんな」を、共済とは「助け合いのしくみ」を、「coop」とは協同組合を指しております。相互扶助(助け合い)を基本とした考え方はこれまでどおりです。これからも組合員の皆様の、生活保障設計の充実に向けて取り組んでまいります。

本年度は「団体生命共済」、「新こくみん共済」、「新長期生命共済」、「住まいる共済」、「マイカー共済」、そして「自賠責共済」を、重点共済と位置づけ取り組んでおります。加えて、「離・退職者」対策、「新入組合員・若年層」対策を進め、連合、労福協、ライフサポートセンター、地域協力員の皆様との連携をより図りながら、北陸労働金庫、指定整備工場、各会員生協における「共済代理店」と共に、推進活動を強化してまいります。組合員、協力団体の皆様の絶大なるご理解とご協力をお願いいたします。

結びに、「石川共済(単協)」が、本年8月に「創立60周年」を迎えることになりました。「火災共済・生命共済」からスタートした当事業であります。設立時の思いを再確認しながら、協力団体、組合員の皆様に感謝の思いを込めて、幾つかの「周年事業」の実施を計画しております。これらの成功に向けて、是非とも皆様のご理解とご協力をお願いする次第です。

本年が皆様にとって「安全」で、良い1年になりますことをご祈念申し上げ、新年のご挨拶にさせていただきます。



(一財)石川県労働者信用基金協会
理事長 船塚 俊克

新年あけましておめでとうございます。

2019年6月に理事長を宮下氏から引き継ぎました。旧年中は石川県労働者信用基金協会が取り組む諸事業に対しまして、格段のご理解とご協力を賜り、宮下前理事長ともども、心より厚く感謝と御礼を申し上げます。

2019年度上期事業概況としては、新規保証実行では無担保保証が対前年同期比で65,200千円減少しましたが、有担保保証は対前年同期比で4,348,100千円増加し、好調な結果となりました。

保証債務残高では、無担保保証が期首比72,473千円増加し、有担保保証では期首比3,034,655千円の増加となり、合計で期首比3,107,128千円に増加しました。代位弁済は、対前年同期比で4件7,408千円減少しました。代位弁済理由では弁護士や司法書士の受任による自己破産・民事再生・調停が19件となり前年より1件減少しましたが、全体の82%を占めています。わたしたちは、この間北陸労働金庫本部や各営業店はもとより関係部門とも連絡を取り合い、今後も今まで以上に連携強化をはかり、北陸労働金庫の優良保証機関として一層の活性化につなぎ、事業目標を達成するとともに、安心して安定した事業運営に努めてまいります。

新しい年が、皆様方にとりまして、明るく希望に満ちた年になりますよう心からご祈念いたしまして、新年のご挨拶といたします。



石川県生活協同組合連合会
会長理事 長谷川 隆史

新年あけましておめでとうございます。旧年中は当会に多大なご支援ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、気候変動に伴う極端な気象や自然災害の増加、マイクロプラスチック問題への対応など持続可能な社会への取り組みの重要性を感じる一年であったと思います。

この間当会では、防災・減災の活動、「食の安全」や「エシカル消費」の普及、ユニセフやフードバンクなどへの活動支援をすすめておりますが、これらの活動はどれもSDGsの「誰一人取り残さない」理念と重なり合うものがあります。

本年は当会の設立から55年の節目を迎えます。引き続き、協同組合・行政・NPO等の皆様とのパートナーシップで、安心して暮らせる地域社会づくりの一翼を担い貢献して行きたいと思っております。最後に、この1年が皆様にとって実り多い年になりますようお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



金沢水引

©石川県観光連盟

一般財団法人 **石川県労働者信用基金協会**

金沢市西念3丁目3番5号
TEL (076) 261-4347

恭賀新年



石川県生活協同組合連合会

金沢市古府2丁目189番
コープいしかわ古府センター2F
TEL (076) 259-5962



石川県勤労者体育協会
会長 高 芳晴

新年あけましておめでとうございます。

皆様には、健やかに新しい子年をお迎えのことと、お慶び申し上げます。

日頃、本協会の事業推進に多くの皆様方から、温かいご支援と力強いご協力を賜り、深く感謝と御礼を申し上げます。

いよいよ、7月には「復興五輪」と位置づけられた、東京オリンピックが開幕します。

石川県でも、既に多くの競技で、出場が内定、決定している選手がいます。

特に、レスリング女子の川井梨紗子、友香子の姉妹選手、男子50キロ競歩の鈴木雄介選手には、県民待望の金メダル獲得が大いに期待されています。また、卓球・バドミントン競技などでも、日本選手の活躍が国民に大きな夢と感動を与えてくれます。

本協会では、東京オリンピック年を機に、今まで以上に、日本で唯一の勤労者のスポーツ団体という特徴を活かし、関係団体と「ワンチーム」の精神で、職域や地域に生涯スポーツの普及、推進を図るとともに、誰でも気軽に参加できる大会の開催を通して、健康づくりにも貢献して参ります。

結びになりますが、重ねて、事業展開にあたり、関係団体のご支援とご協力をお願いいたしますとともに、皆様方のご健勝とご多幸をお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



石川県勤労者文化協会
会長 大樋 陶冶斎

新年明けましておめでとうございます。

皆様方にはご清祥にてお過ごしのこととお喜び申し上げます。労働者福祉協議会の皆様をはじめ、連合石川、各事業団体の皆様には日頃から勤労者文化協会へのご厚情に感謝申し上げます。

おかげさまで去年は早春書画・生花展を皮切りに、写真サロン展、絵画・陶芸展、そして勤労者美術展を盛大に開催することができました。あらためて御礼申し上げます。とりわけ第69回を迎えた勤労者美術展は、アマチュア美術愛好家の皆様にとっての登竜門としてしっかり定着していることが伺われます。

勤文協は、生涯福祉の向上を目指した労福協事業の一環として、地域貢献を意識しつつ、各種展示会を中心とした芸術・文化の向上に寄与してまいりました。そのことを通じて文化立県を標榜する石川県の正に底辺をしっかりと固めてきたものと自負しております。

本年も勤文協にご支援ご協力を賜りますとともに、皆様方のご健勝とご多幸をご祈念申し上げて新年のご挨拶と致します。

2020 第54回 石川県勤労者 冬季体育大会

開催地	開催日時	種 目	会 場	申込締切
白山市	令和2年2月16日(日)	卓球大会(硬式の部)	若宮公園体育館	2月3日(月)
金沢市	令和2年3月8日(日)	卓球(3人3ダブルス) 硬式の部・ラージの部	いしかわ総合SC(サブ)	2月25日(火)
金沢市	令和2年3月22日(日)	卓球大会(ラージの部)	浅野川体育館	3月9日(月)
白山市	令和2年3月1日(日)	バドミントン	若宮公園体育館	2月17日(月)
金沢市	令和2年3月8日(日)	ソフトバレーボール大会	いしかわ総合SC(メイン)	2月25日(火)
津幡町	令和2年1月26日(日)	バスケットボール大会	津幡運動公園体育館 男①	1月14日(火)
金沢市	令和2年2月2日(日)	バスケットボール大会	橋谷ふれあい体育館 男②	1月14日(火)
野々市市	令和2年2月9日(日)	バスケットボール大会	野々市市民体育館 女①	1月14日(火)
内灘町	令和2年2月23日(日)	バスケットボール大会	内灘町総合体育館 男③	1月14日(火)
金沢市	令和2年3月15日(日)	バスケットボール大会	いしかわ総合SC(サブ) 男④	1月14日(火)

勤労協ホームページ URL <http://www.ishikawa-kintaikyou.jp/>



主催 石川県勤労者体育協会
金沢市南本町3丁目3番1号
TEL 076-223-6875 FAX 076-223-6775
後援 石川県新聞社
石川県労働者福祉協議会



金沢箱

©石川県観光連盟



NPO法人 さわやかU
代表理事 澤 信俊

新年あけましておめでとうございます。

昨年は、1989年1月8日にはじまった「平成」が31年の幕を閉じ、新たな「令和」に改元された年でした。

改元で私たちの暮らしが、大きく変わったわけではありません。老後の生活資金、高齢者の医療費負担、年金支給年齢引き上げ、就職氷河期世代の就職支援、子どもの貧困、働き方、子育て支援、COP25「化石賞」受賞等々、生活に直結する諸問題が山積しているにもかかわらず、社会のリーダーたる為政者の印象操作と情報操作が闊歩し、まったく明るい兆しが見られません。

社会のリーダーに求められる資質として、活動の根底に哲学と思想がなければならぬと、多くの賢者が説いています。ジョン・ケネス・ガルブレイスは著書『おもいやりの経済』（1999年）で、バブル経済の崩壊は、銀行や企業家、官僚が経営や政策の失敗をさらけ出したことになり、こうして過ちが明らかになった今、それを是正することであると言っています。ガルブレイスの著書が発表されて、ちょうど20年経ちました。

私たちは、「おもいやりの哲学」をボランティア活動の根本として、生活に直結する諸問題の是正に取り組むしたいと思います。



金沢駅鼓門 ©石川県観光連盟

NPO法人 さわやかU



金沢市西念3丁目3番5号(フレンドパーク石川5F)
電話(076) 222-3337



日本労働組合総連合会石川県連合会
会長 西田 満明

新年を迎え謹んでご挨拶を申し上げますとともに、日頃からの連合運動に対するご指導・ご支援に心より御礼申し上げます。

労働運動は、より良い職場・社会に向けた変革の原力でなければなりません。その先頭に立つ連合石川に結集する私たちには、「組織力」、「政策力」、「発信力」にいっそう磨きをかけ、すべての働く仲間のために、連合石川結成30周年を機に、次の時代に連合運動をつないでいくことが求められています。

私たちが未来を変える安心社会に向けて、「7万連合石川」の実現をめざし、2020春季生活闘争を勝利するとともに、来る衆議院選挙では、政権交代可能な二大政党的体制をめざし、連合石川の「政策実現」に向け、全組合員が一丸となって取り組むことにより、勝利をもぎ取り、政治活動を強化していかねばなりません。

連合運動への理解と共感の輪を広げるべく、それぞれの立場で強く発信・行動していきましょう。

本年も、各構成組織をはじめ、各地域協議会の益々のご活躍を祈念申し上げます。



本年も、私ども各地域ライフ・サポートセンターにご支援ご協力をいただきますようお願いいたします。

珠洲・能登地域LSC	会長	谷 良治
輪島・穴水地域LSC	会長	本口 清
七尾・鹿島地域LSC	会長	小島 秀一
羽咋地域LSC	会長	山本 学
河北地域LSC	会長	邑井 宣孝
金沢地域LSC	会長	綿 征一
白山・野々市地域LSC	会長	柚木 茂二
小松・能美地域LSC	会長	古田 政敏
加賀地域LSC	会長	関戸 孝広



ATMのご利用が 社会貢献につながります!

【実施期間】2020年1月1日(木)～2020年6月30日(火)

実施期間中に、ろうきんATMや
コンビニATM(セブン銀行、ローソン銀行)を
ご利用いただいた件数1件増加*につき
10円の寄付を行い
北陸3県の各団体・事業を通じて

地域に社会貢献いたします。

*提携ATMごとに前年同月と比較し、増加した件数(支払・入金合計)が対象となります。
●ただし、期間中の寄付金額上限は150万円いたします。

右記の北陸3県の 団体・事業へ 寄付いたします。	富山県	富山県善意銀行
	石川県	北國愛のほほえみ基金
	福井県	福井県しあわせ基金



〈ろうきん〉の
キャッシュカード
ATMお引き出し
手数料が実質 **0円!!**

〈ろうきん〉キャッシュカードは、コンビニATMなどご利用時
にかかるお引出手数をすぐにお口座へお戻しします。だから
お引出手数は実質0円のお得なキャッシュカードです。



北陸ろうきん

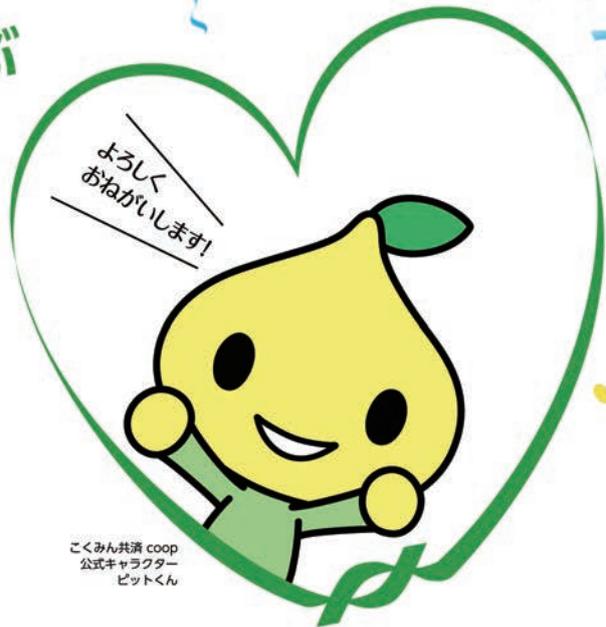


— 2019年6月、全労済から「こくみん共済 coop」へ —

たすけあいの輪をむすぶ 「こくみん共済 coop」 スタート!

こくみん共済 coopがめざすのは、
みんなでたすけあい、豊かで安心できる社会の実現。
私たちは、協力団体の皆さまと培ってきた
労働者自主福祉による事業と運動を
さらに強化・発展させ、
組合員の生活を支えていきます。

そして、その取り組みを広く発信していくことにより、
協力団体・組合員はもとより
生活者全体に広く展開します。



こくみん共済 coop
公式キャラクター
ピットくん

こくみん共済 NEWS

住みいる共済	火災共済・自然災害共済	こくみん共済	総合医療共済	せいめい共済
マイカー共済	自賠責共済	団体生命共済	交通災害共済	新セット移行共済

こくみん共済
全国労働者共済生活協同組合連合会 coop